

## 地域における日本語教育(成人対象)について

## ○地域の日本語教室の状況

- ・教室の数が足りない
- ・ボランティアによる活動
  - 日本語教育の質(専門性を問わない)、量(週1回90分程度)
  - ボランティアの高齢化=学習者との年齢差
- ・任意団体主催の日本語教室
  - …TNN 団体会員 (公的機関：29 団体、NPO 法人：9 団体、任意団体：16 団体)
  - 教室運営の継続性が担保できない
  - 主婦を中心に立ち上がった団体：平日昼間開催=就労者に対応できない
  - 場所の確保や運営資金、広報などに苦勞している

## ○日本語教室の学習者の動向

- ・週末や夜間開催の教室：技能実習生の増加 (←優良団体加点制度により日本語教室に)
  - 日系外国人の減少 (←教室活動が日本語能力試験対策に)
- \*日本語学習機会が必要な外国人
  - …愛知県の在留資格別在留外国人数 (法務省 2018 年 6 月末より：特別永住者を除く/16 歳以上)
    - 技能実習：29,912 人(15.3%)、専門的・技術的～：19,603 人(10.0%)、留学：16,047 人(8.2%)、
    - 身分に基づく在留資格：122,949 人(62.7%)
  - …別紙①：日本語指導が必要な児童生徒数-言語別 (文部科学省 2016)
    - 親も同様に必要：愛知県は日本語学習が必要な成人も最も多い可能性大
    - 日本語教室に来ていない(日本語ができない)外国人の実情調査が必要
    - ⇒外国人就労・定着支援研修 (厚生労働省)

## ○先進的な取り組み…別紙②：外国人に対する日本語教育の推進 (文化庁 2019 年度予算案)

- ・地域日本語教育実践プログラム AB 平成 30 年度委託：A(15 団体)、B(24 団体)
  - A：愛知県 地域における初期日本語教育モデル事業
  - B：特定非営利活動法人多文化共生リソースセンター東海
    - 「東海地域日本語学習支援プラットフォーム」推進プロジェクト
    - B：Viva おかざき!! Viva!!つながる日本語教育事業 4.0
      - 「外国人キーパーソン育成と基盤づくりを通じた日本語教育啓発事業」
    - B：特定非営利活動法人シェイクハンズ 尾張北部地域 3 市 2 町の協働による日本語教育
- ・地域日本語教育コーディネーター研修(平成 22～29 年度)
  - 愛知県の受講者数 25 人(全国最多)/総受講者数 246 人
- ・地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業 (平成 31 年度新規事業)

\*とよた日本語学習支援システム <http://www.toyota-j.com/>